

当館は、染色家・芹沢銈介（せりざわけいすけ・1895～1984）より、郷里の静岡市に作品約600点と世界の工芸品約4,500点が寄贈されたのを機に、1981(昭和56)年6月に開館し、今年で45周年を迎えます。芹沢銈介の色彩豊かな作品と明るく楽しいコレクションの数々をお楽しみください。



本館（石水館）

美術館の本館は、日本の建築界の巨匠といわれる白井晟一（しらいせいいち・1905～1983）の設計によるもので、別名「石水館」と呼ばれています。弥生時代の遺跡である登呂遺跡の自然に溶け込むように、石や木、水といった天然素材が使われ、ゆったりとした空間を演出しています。「公共建築百選」（1998年・旧建設省）にも選ばれています。

芹沢銈介の家

附属施設である「芹沢銈介の家」は、芹沢銈介の没後、1987（昭和62）年に、芹沢邸のあった東京・蒲田から移築されました。芹沢は、もともと板倉だったこの建物を改装し、応接間や収集品を陳列する場として使っていました。



公開日 美術館開館日の日曜日と祝日（8月は土曜日も見学できます）
公開時間 9:00～16:30（16:30に閉門）

利用案内

- 開館時間 / 9:00～16:30
- 休館日 / 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土日除く）、年末年始、展示替期間中
- 観覧料

区分	個人	団体	回数券	共通券	団体共通
一般	420	370	1,990	580	460
高校生 大学生	260	200	1,150	360	280
小学生 中学生	100	80	470	120	90

団体は30名以上 / 回数券は5回分
共通券は隣接の登呂博物館との共通券（登呂博物館開館時のみ販売）
静岡市内在住の70歳以上の方、小中学生（通学含む）、未就学児無料
障がい者手帳等の提示により、本人及び同伴者1名は無料

交通

バス：静岡駅南口22番バスのりばから「登呂遺跡」行き乗車、約10分終点下車、徒歩約3分
タクシー：静岡駅南口から約10分
東名高速：静岡ICまたは日本平久能山スマートICより約10分
駐車場：登呂公園南側に駐車場があります（400円 / 1日）



静岡市立芹沢銈介美術館

〒422-8033 静岡市駿河区登呂五丁目10-5 TEL▶054-282-5522
HP▶www.seribi.jp X(旧Twitter)▶@seribi_shizuoka フォローはこちら▶

表紙の作品：芹沢銈介作「窯出し文のれん」（1970）



2026-2027

MUSEUM CALENDAR

Shizuoka City Serizawa Keisuke Art Museum

